

「TOHOネクストステージファンド」の設立について

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、東邦リース株式会社（代表取締役社長 青木 智）およびスパークル株式会社（代表取締役 福留 秀基）を共同運営会社とした「TOHOネクストステージファンド（TOHOネクストステージファンド投資事業有限責任組合）」（以下、「本ファンド」）を設立しましたのでお知らせいたします。

本ファンドの活用を通じて、福島の将来を担うスタートアップ企業のチャレンジを後押しし、地域経済の活性化・地方創生に貢献してまいります。

記

1. 設立の経緯

- 当行は、長期経営計画「TXPLAN2030」において、地域経済の持続的成長を実現するための10TARGETSの一つとして、「創業・成長・経営支援」を設定し、「創業の地ふくしま」を確立すべく、各種スタートアップ支援施策を実施しております。
- 今般、お客さまの更なる企業成長に寄与することを目的として、新たにスタートアップ企業向けのファンドを設立しました。

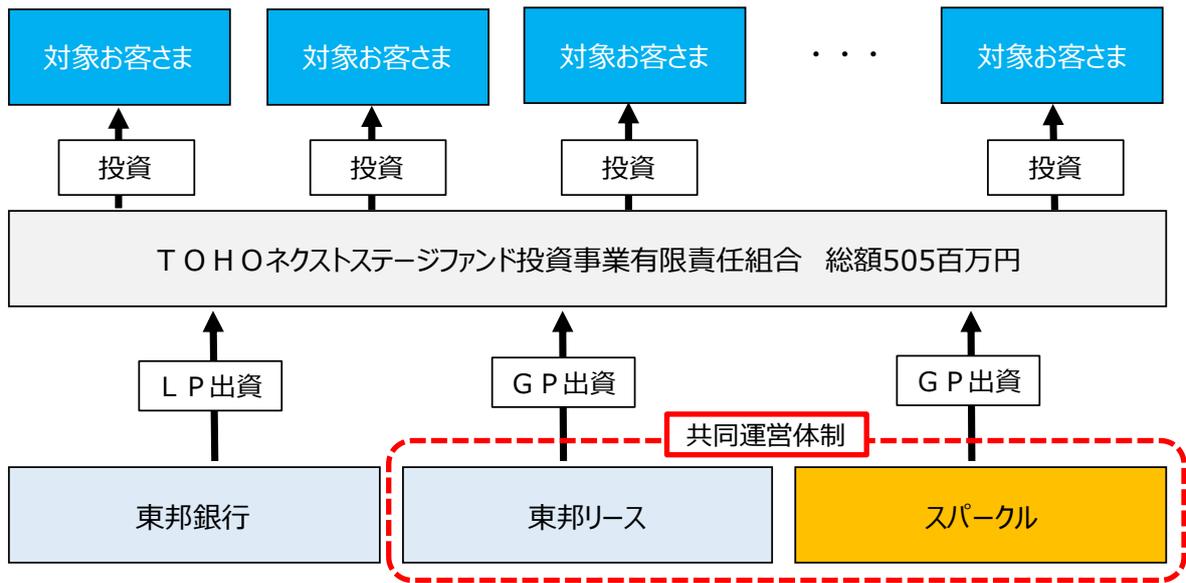
2. 本ファンドの特徴

- 本ファンドは、当行の営業エリア内に拠点を構え、創業・新事業展開等を行うお客さまに対し、多様な資金調達手段を提供します。
- また、東邦銀行グループが培ってきた各種コンサルティングとスパークル株式会社が有するスタートアップ企業への経営支援に関するノウハウ、両者の幅広いネットワークを活用した多様な情報提供により、投資先の成長に向けた伴走支援を実施します。

3. ファンド概要

名称	TOHOネクストステージファンド (TOHOネクストステージファンド投資事業有限責任組合)
設立(予定)日	2024年11月21日
出資総額	505百万円
有限責任組合員	株式会社東邦銀行 (出資約束額 500百万円)
無限責任組合員	東邦リース株式会社 (出資約束額 2.5百万円) スパークル株式会社 (出資約束額 2.5百万円)
投資手法	社債、優先株式等
運営期間	10年

[ファンドのスキーム図]



以上



東邦銀行グループでは、『サステナビリティ宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。